障害者特定相談支援事業所はなの里　事業計画

基本方針	障害のある方の意思及び人格をその家族とともに尊重し、常にその立場に立って相談支援を行うことで、当事者や家族、地域の方々に信頼される事業所となります。
運営の目標	1. 平成 29 年度の利用者数は 35 件であり、今後、業務状況を確認しながら利用者件数を徐々に増やしていけるように努めます。 2. 利用者がその有する能力及び適性に応じ、障害があっても自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、心身の状況、その置かれている環境等に応じて、家族の協力も得ながら利用者の自己決定に基づき、適切な障害福祉サービス等が多様な事業者から効果的に提供されるよう配慮し、専門性に基づいた支援を行います。 3. 事業の実施に当たっては、関係市町、地域の保健・医療・福祉サービス機関、教育、就労関係機関等と連携し、利用者一人ひとりに総合的かつ継続的に適正な支援を実施していくとともに、社会資源として法人の施設機能を生かした支援についても柔軟に取り組んでいきます。
年間行事予定	・法人内施設年間行事への積極的な参加 ・名張市共生地域デザイン会議が主催する年間行事への参画、協力
職員研修	事業の役割の重要性を認識し、適切な対応ができるよう各種研修へ随時参加し、支援者としての資質向上を図ります。 ・相談支援専門員現任研修 ・三重県相談支援従事者専門コース別研修 ・名張市共生地域デザイン会議が開催する会議、研修会 ・伊賀圏域障害福祉連絡協議会が開催する会議、研修会 ・三重県が開催する会議、専門研修会 ・各団体、公立病院等で開催する研修会 ・法人内の定期研修、随時専門研修 ・その他、相談支援専門員の資質向上に資する研修